アサヒペン

2液型ウレタンニス

水性 高耐久2液ウレタンニス

最大耐熱温度100℃
※塗膜が完全硬化した場合
常時高温になるところには不適です。

◆必ずお通しください。

缶底

主剤ビューラーに注ぐ際の注意。

●主剤の処理時間、容器内の空間部の残りが原因で、シェーカーに注ぐ際に、出ようとしても出ない場合があります。この現象を防ぐ為、シェーカーに注ぐ際は、必ず缶底に空気が入っていることを確認してください。必ず缶底のエクボを使い、注ぎ口をさわらないようにしてください。

●塗料を数回に分けて使用し、シェーカーが不足する場合は、目の細かい米ぬかを使用することを推奨します。

アサヒペン　アサヒペン　アサヒペン

表示の色は実際の色と多少異なることがあります。

表示の色は実際の色と多少異なることがあります。

2液型ウレタンニス

水性 高耐久 2液ウレタンニス

用途 テーブルトップ面やフロアー面（フローリング面・木床面）等の屋内木部

主剤・硬化剤の混合方法

①●使用前に主剤をよく撹拌（かくはん）します。
②●主剤容器の半量を濾用フィルターを通してシェーカーに注ぎ（主剤には内容物があります）、専用硬化剤1本分を加えます。（主剤：硬化剤＝約5：1　重量比）直ぐにしっかりとフタをして振り、均一に混ぜ合わせます。（その際に必ず均一に混ざっているかどうか、影の着等を入れて確認して下さい。混ざりが悪いと底に表面なマブツブ（ゲル状）が残ります。また、硬化剤を投入して長時間混合しないと底で硬化してしまいますので添加後速混ぶに撹拌して下さい。

③●その後、5～30分程度放置して溶を待ます。（泡が抜けた事を確認して下さい）
●使用のシェーカーは2回目の塗装の際にも必要となりますので1回目の塗装終了後、シェーカーを水でゆすいできれいに洗浄します。
●余った塗料は絶対に主剤容器に戻さないで下さい。

④●混合後の塗料の使用可能時間（可使時間）は約3時間です。
●注意既-1t上より不良の原因になりますので、主剤と硬化剤の混合比・可使時間を厳守して下さい。（可使時間を過ぎた場合は使用しないで下さい）

（一社）日本塗料工業会登録

登録番号	A0212P
おスカルPCP改善規格	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.toryo.or.jp

接着剤等は不安のためホルムアルデヒドの放散量が極少ないとされ、厚労省に無報告に認定できます。

無鉛塗料
有クロムも含有は使用していません。

水
ひとにやさしい
やさしい水で洗えます

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

※写真はイメージです。

2液型ウレタンニス

水性 高耐久 2液ウレタンニス

用途 テーブルトップ面やフロアー面（フローリング面・木床面）等の屋内木部

主剤・硬化剤の混合方法

①●使用前に主剤をよく撹拌（かくはん）します。
②●主剤容器の半量を濾用フィルターを通してシェーカーに注ぎ（主剤には内容物があります）、専用硬化剤1本分を加えます。（主剤：硬化剤＝約5：1　重量比）直ぐにしっかりとフタをして振り、均一に混ぜ合わせます。（その際に必ず均一に混ざっているかどうか、影の着等を入れて確認して下さい。混ざりが悪いと底に表面なマブツブ（ゲル状）が残ります。また、硬化剤を投入して長時間混合しないと底で硬化してしまいますので添加後速混ぶに撹拌して下さい。

③●その後、5～30分程度放置して溶を待ます。（泡が抜けた事を確認して下さい）
●使用のシェーカーは2回目の塗装の際にも必要となりますので1回目の塗装終了後、シェーカーを水でゆすいできれいに洗浄します。
●余った塗料は絶対に主剤容器に戻さないで下さい。

④●混合後の塗料の使用可能時間（可使時間）は約3時間です。
●注意既-1t上より不良の原因になりますので、主剤と硬化剤の混合比・可使時間を厳守して下さい。（可使時間を過ぎた場合は使用しないで下さい）

2液型ウレタンニス

水性 高耐久 2液ウレタンニス

用途 テーブルトップ面やフロアー面（フローリング面・木床面）等の屋内木部

300gセット（主剤：250g　硬化剤：50g　※シェーカー付き）

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名	水性高耐久2液ウレタンニス
品名	主剤：合成樹脂塗料（水系） 硬化剤：合成樹脂塗料
成分	主剤：合成樹脂（ウレタン）、顔料（クリヤ特殊）、水 硬化剤：合成樹脂（ウレタン）、有機溶剤

特長

●水性で臭気が少なく、環境対応型の塗料です。
●耐熱性・耐摩耗性・耐溶剤性・耐薬品性に優れた塗料です。
●テーブル天面での耐熱性やフローリング等の床面の傷つき防止に優れた効果があります。
●黄変することがなく、美しいツヤに仕上がります。

用途

●木質フロアの塗装、（一般住宅など）木質テーブル面の天面の塗装。
●屋外のドアーテーブル、家具などの木製品。
※絶えずまたはなかったまにつかるところやぬれている場所などは不適です。

混合方法

●開缶の（混合方法）に従い、主剤と硬化剤を混合して下さい。

塗装方法

①●はがれかかった古い塗膜は、皮スキ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
●塗る面の汚れやワックスを取り除き充分に乾燥させます。
②●こぶ・パイ目・節などこぶ、あなパイ目やスキグーテープなどで目隠します。
③●目の粗い木部はサンドペーパー（#280～#320）で木目に沿ってサブラッチが仕上がるまで研磨します。
④●塗装面全面が10℃以上であることを確認し、混合方法に従って、主剤と硬化剤を混合します。
●この時部分的に混ぜ合いムラがあっても、水で少し（5%以内）うすめます。
⑤●2回目の塗装をします。（塗膜は48時間以上経ってから）
●1回目の塗膜をサンドペーパー（#400以上）で研磨すると、よりきれいに仕上がります。この場合は1回目の塗装後24時間以上おいてから研磨して下さい。
⑥●マスキングテープは、ニスが手につかなくなったらはがします。
●塗装用刷にはアサヒペーPC上級やPC NEWスーパーチップのススメ（専用の化繊配合）ハケをお使い下さい。馬、新しい100%新毛ハケの場合は、洗剤で洗い、水でよくすすいでからお有事で水気を切ってご使用して下さい。
●テーブル・床等の広い面積を塗装する場合はコテハケを使用すると早く、きれいに塗れます。
●硬化剤は空気中の湿気と反応し粗化します。使用直前に開栓し、直ちに使い切って下さい。

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

硬化剤50g未満危険物（指定可能物）／火気厳禁
合成樹脂クリヤ塗料（U-014）

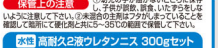
用具の手入れ方法 ニスが乾かないうちに洗剤で洗った後、水が黄ではくすすいでください。ハケは更に清水に半日以上漬けておき、洗濯すすいでから乾かします。

取扱いと上の注意 ①表示の理論以外には使用しないで下さい。②水漏の悪いとき、アルルギーや化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。④塗装中・乾燥中とも換気をよくし、その後ちニスの臭いが無くなるまでは、ときどき換気して下さい。⑤ニスがついても支障がない場所で作業して下さい。⑥乾燥温度や仕上がりの不良、非定の塗膜性能がはがれなどの原因となりますので、湿度の高いときや、直ちと立ひ塗ったニスが乾くまでの間に室内及び塗装面が10℃以下になるような所には塗装を避け、天候の良い10℃以上の時に塗って下さい。⑦UV塗装やセラミック塗装のフローリング、プリント合板には密着しないものがあります。⑧木の種類・状態によってはネのアクにふる汚れやハリの変化、ハケとはその拡下を出し、ふる場合があります。ニスの色は木材の色に影響されます。また同種の木材でも、吸い込み方で発色が変わることがあります。⑨高温は家具・調度品への使用は避けて下さい。⑩吸い込みの無いフローリング面にはウリアのみ使用して下さい。⑪床を塗る場合は、出口が最後になるように、順序を考えて塗って下さい。⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・使用方法条件などにより多少異なります。⑬塗装第日の歩行は可能ですが、厳しい運動等は避けて下さい。⑭テーブル天面に塗装後、翌日から使用が可能です。熱い湯呑み・茶碗や鍋・ヤカン等を直置きする場合は2日以上乾燥させて下さい。⑮硬化剤は別容器に密閉可能物となりますので取扱い（火気厳禁）には充分気をつけて下さい。⑯空容器・シェーカーは他の用途に使用しないで下さい。⑰容器はニスを使い切ってから捨てて下さい。やむをえず塗料を捨てる時は、新聞紙などに浸ひ込ば、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保管し、子有の部屋、厨房、ベッドルームなどに置かないよう注意して下さい。②未混合の主剤はフタがしまっていることを確認して、暗所涼しい場所に5～35℃の範囲で保管して下さい。

水性 高耐久2液ウレタンニス 300gセット

セット内容



【主剤】250g入り容器（内栓付）
【シェーカー】（塗装時容器）25g入り計量口付300mlボトル容器
【硬化剤】5g容器（ボトル一体型）
【3層フィルター】2枚入り

ほんてん会社 アサヒペン　大阪市鶴見区鶴見4-1-12
https://www.asahipen.jp
お客様相談室 ☎06-6934-0300

【主剤】容器内容：プラスチック(PE)　外装：紙
キャップ：プラスチック(PP)
【硬化剤】容器：ガラス
キャップ：プラスチック(PP)
緩衝剤：PE

02-1810